# 特別講演会

# 日本鉄鋼協会企画「経営トップによる大学特別講議」

主 催:東京工業大学金属工学科、物質理工学院材料系

共 催:東京工業大学金属同窓会、一般財団法人 日本鉄鋼協会、東京工業大学工系三学院

# 2016/7/22 Friday

## 東京工業大学 東工大蔵前会館

17:00~講演会(くらまえホール) 18:30~高橋副社長を囲む会(ロイアルブルーホール) くらまえホールでの講演会終了後、ロイアルブルーホールにて講師を囲む会を開催します。

鉄鋼会社経営幹部から直接話を聞ける絶好のチャンス!



17:00~18:15 講演会 (くらまえホール) 参加費:無料

※事前申し込み不要です。 直接会場へお越しください。

#### <講師>

新日鐵住金株式会社 代表取締役副社長 技術開発本部長

### 高橋 健二

<講演会テーマ>

#### 総合力世界No.1の鉄鋼メーカーを目指して 一技術がキードライバーー

鉄は自動車や家電製品、ビル、橋、家電など、私たちの身近なあらゆるものに使われている欠かせない材料です。

鉄鋼業は成熟産業といわれるていますが、その取り巻く環境は、中国における大幅な需給ギャップの継続が想定される中、世界における鋼材需要は緩やかに増加すると見込まれます。特に新興国の社会の成熟化や省エネルギー・環境対応ニーズの高まりなどを背景に高級鋼需要も着実な拡大が期待されます。

その中で日本の鉄鋼業は、新興国の台頭に高級鋼の技術開発で先んじる必要があります。鉄は古くから使われてきた材料であるにもかかわらず、今なお大きく進化し続けています。鉄の特性を最大限に引き出し、さまざまな要求性能を同時に満足するためには、金属組織制御が肝要で、その本質をよく見て、よく知り、よく考えることが重要になります。実際のつくり込みはキロ・トン単位で行われ、高品質な製品を、製鉄所で何十、何百トンと大量生産するときに、ものづくりの真価が問われます。

本講義では、ものづくりの最先端を支える先進材料である「鉄」の製造工程で起こる材料内部の変化やその特長について解説するとともに、これからも世界最高の技術とものづくりの力を追求し、優れた製品・サービスを提供する鉄鋼業が技術先進性を発揮するために求める人材について講義します。





18:30~20:00 高橋副社長を囲む会 (ロイアルブルーホール)

参加費:学生無料 教員1,000円 ※ソフトドリンクをご用意いたします。

お問合せ:東京工業大学 物質理工学院 林 重成 TEL:03-5734-3585 E-MAIL:s.hayashi@mtl.titech.ac.jp